（１）本校の教育目標

細川の自然や歴史、文化を大切にし、校訓「健康　自主　創造」のもと、知・徳・体の調和のとれた児童を育成する。

・校訓　　健康　　自主　　創造

・目指す子供像　　たくましく　　自分の力で　　つくりだす子

（２）経営方針

「早く勉強がしたい」「学校が楽しみ」と目を輝かせて入学してきた子供たちの期待に応える学校をつくる。子供たちが元気よく登校し、機嫌よく下校する学校を目指す。

＜こんな学校に＞

ア　活発に意見が交わされる授業

イ　明るく、のびのびと過ごすことのできる学級

ウ　楽しく、魅力的で、成長を実感できる行事

エ　安心・安全で、美しく整った環境

＜こんな教師に＞

ア　授業を大切にする　　イ　時間を大切にする

ウ　子供の「今」と「将来」を大切にする　　エ　力量向上に努める

オ　子供・保護者の信頼獲得に努める　　カ　安全・安心な学校づくりに努める

（３）本年度の重点努力目標

ア　授業改善

・「教える」一斉授業から「学ぶ」チーム隊形の授業へ

・「教師が話し子供が聞く授業」から「子供が話し子供が聞く授業」へ

・「やりたい」「分かった」「できた」と子供が感じる授業づくり

・課題提示の工夫・学びの状況の把握・多様な考えを引き出す工夫のある授業

・音読や暗唱など、声を出す機会の充実

・チーム学習やＩＣＴ機器の活用を通し、一人一人の参加度・満足度を上げる

イ　居場所づくり・絆づくり

・明るくのびのびと過ごすことができ、安心して発言できる学級づくり

・ハートほっとルーム(Ｆ組)のさらなる充実

・異学年交流、全校遊びなど、他人と関わる喜びを実感できる場の設定

・子供の自傷行為を生まない強固な信頼関係の構築、挨拶・返事の励行

ウ　自己肯定感・自己有用感の高揚

・困難を乗り越える経験を通して成長を実感させ、自己肯定感を高める

・自分の役割を果たす充実感を実感させ、自己有用感を高める

エ　業務改善

・適切な校務分掌と職務内容の見直し、ICTの活用による協力体制の確立

・地域の人材を活用した学校プールの定期的な管理・維持

・タイムマネジメント力・タスクマネジメント力の向上・充実

・全ての教職員が、１年間の時間外在校時間を450時間以内を目指す